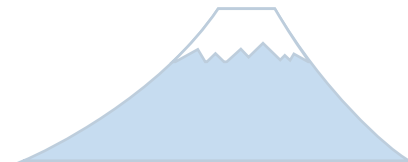


山梨県における「空飛ぶクルマ」 社会実装に向けた 今年度の取組状況の共有



2024年1月10日
山梨県知事政策局
リニア・次世代交通推進グループ



- **令和6年度の取り組み**
- **やまなし空の移動革命・社会実装
推進ネットワークについて**
- **おわりに**

令和6年度の取り組み

なぜ山梨県で空飛ぶクルマの社会実装を目指す？



山梨県の
ポテンシャルの
最大化



山梨県の
地域課題の解決

ポテンシャルの最大化

本県は、半径50kmほどの円に収まるコンパクトな地形と人口80万人弱という適度な規模感、豊かな自然環境をはじめ多彩な実証フィールドを有し、そして何より東京圏から容易に行き来できる立地環境という地域特性を有しています。

リニア中央新幹線の開業を見据え、こうした地域特性を活かした「テストベッドの聖地化」や、富士山をはじめとする観光資源を活かした高付加価値化に注力しています。

そして、今後、リニアと空飛ぶクルマの組み合わせにより、リニアと県内主要拠点の間を結ぶ二次交通を充実させることで、本県のポテンシャルを最大化することができると考えています。

リニア開業という歴史的な好機を活かし、空飛ぶクルマの社会実装による「空の移動革命」を実現することで、世界に開かれた山梨を目指します。

地域課題の解決

本県は、人口減少に伴う利用者減少などにより公共交通は厳しい状況にある一方で、高齢者の増加によりその果たすべき役割はより重要になっています。また、道路等の既存インフラの維持管理に今後も多額のコストが見込まれるなど、マイカー保有率の高い本県は様々な地域課題を抱えています。

空飛ぶクルマの活用はこれらの課題解決につながる可能性があり、例えば、交通不便地域において自律飛行が可能な空飛ぶクルマを活用することで、担い手不足に悩む公共交通の下支えとなることも期待されます。

将来的には、空飛ぶクルマが本県の交通インフラの一つとして日常生活に浸透することで、マイカーの有無によらず、誰もが住み慣れた地域で豊かさを実感できる山梨を目指します。

社会実装の実現に向けた本県の役割

事業環境の整備

ビジネスを担う各プレイヤーによる
幅広いビジネスを展開しやすくような環境を整える

社会受容性の向上

空モビリティへの
地域に住む人々の理解を深める

山梨県での
着実な社会実装

令和6年度の取り組み（予算外事業含む）

事業環境の整備

社会受容性の向上

空を担う各プレイヤーによる
空を展開しやすくような環境を整える

空モビリティ
地域に住む人々の理

事業環境整備調査

やまなし空の移動革命・
社会実装推進ネットワーク

- ・次世代エアモビリティに親しむイベントの開催
- ・県内イベントと連携した取組の発信(ブース出展)
- ・その他、出張講座等での理解促進

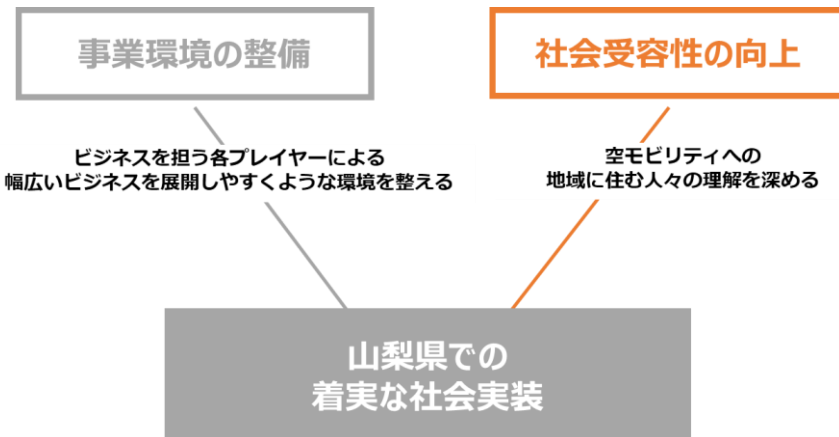
R6年度の取り組み：社会受容性向上に資する取り組み



@イオンモール甲府昭和（昭和町）



@ラザウォーク甲斐双葉（甲斐市）



@県政出張講座

- イベントではファミリーなど幅広い年齢層の県民がブースを訪れ、「空飛ぶクルマ」への関心度の高さを認識

R6年度の取り組み：社会受容性向上に資する取り組み

空飛ぶクルマに関するアンケート

シールを貼って回答しよう！

（会場に来る前から）空飛ぶクルマを知っていましたか？

はい	いいえ

空飛ぶクルマをどのような場面で利用したいと思いますか？

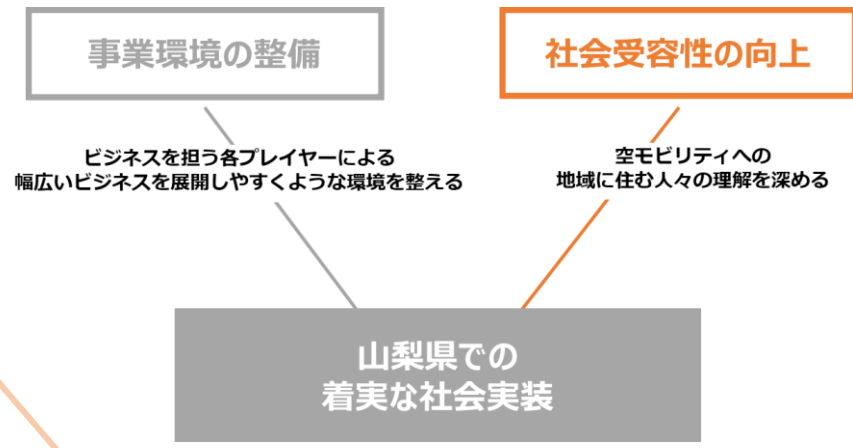
遊覧飛行など 観光・娯楽の場面	急いでいる場面 (地上よりも時間短縮 ができる場合)	買い物など 日常の場面	救急・災害時 の場面

山梨県内上空から見てみたい場所はどこですか？

富士山	湖・河川	山・深谷	葡萄畑など 果樹地域	市街地

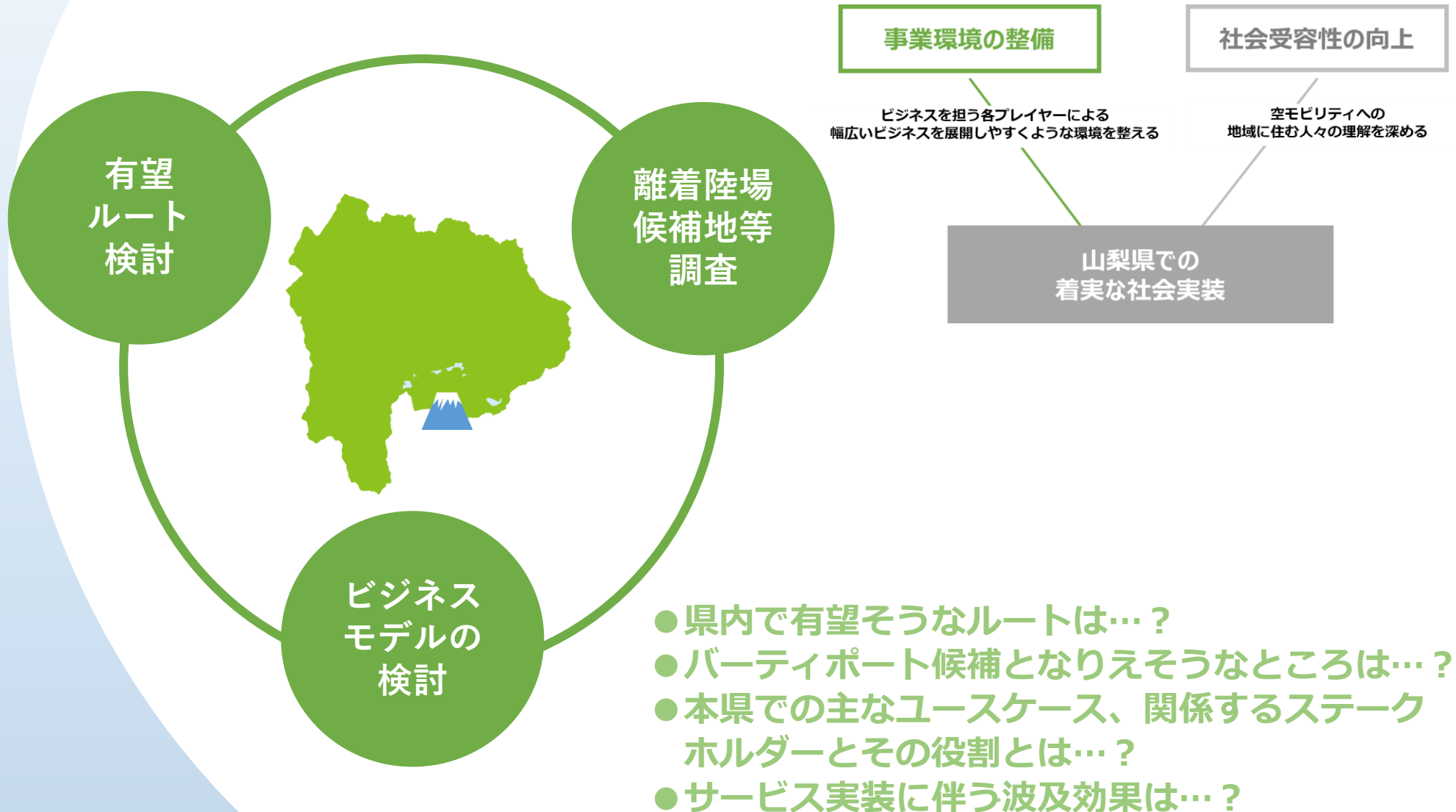
空飛ぶクルマに関して気になることは？

いつ乗れるのか	離着陸場所	安全性	音の大きさ



➤ 一方で、安全性などに対する関心も見受けられることから、**継続的**に次世代エアモビリティへの理解を深めてもらう機会が必要であることを再認識

R6年度の取り組み：事業環境整備調査業務

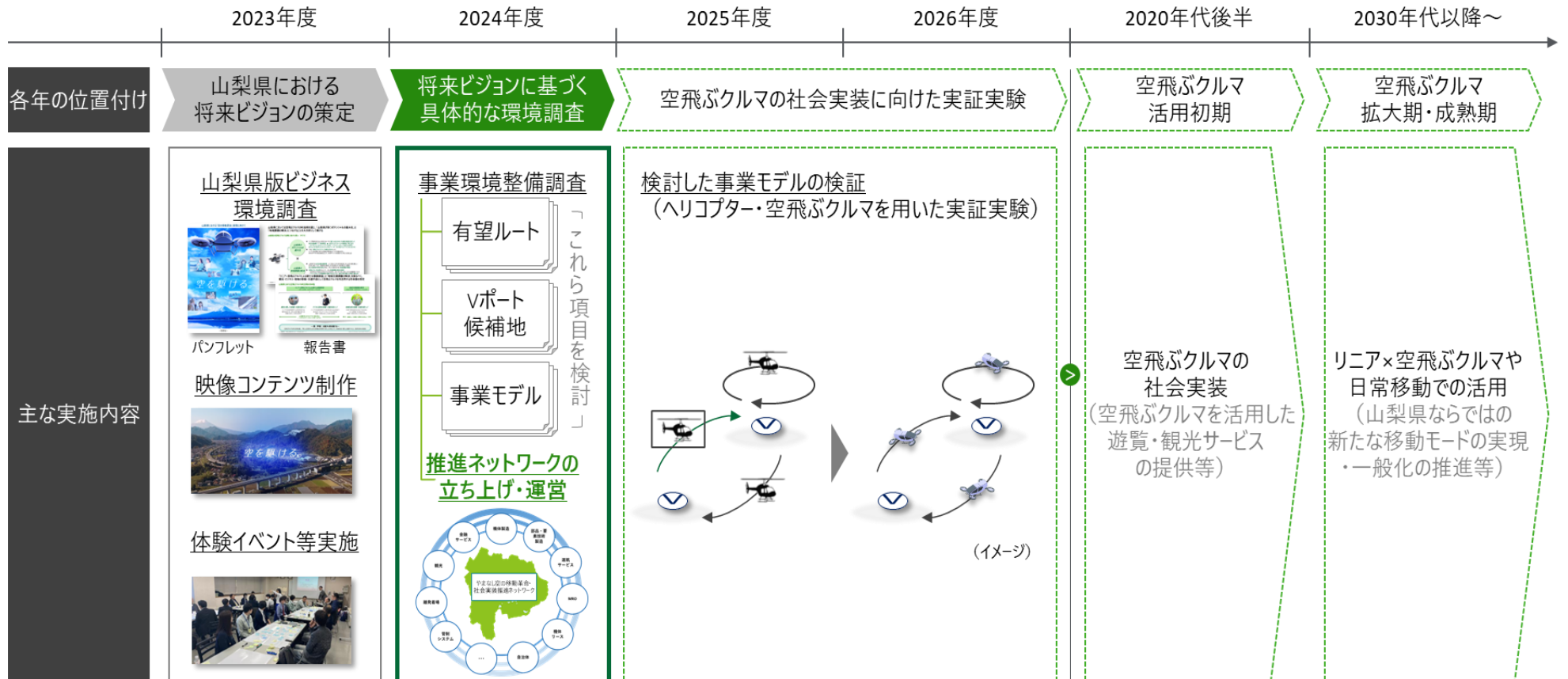


**やまなし・空の移動革命・社会
実装推進ネットワークについて**

推進ネットワークについて

山梨県における将来ビジョンを昨年度策定した中で、次年度以降サービスの担い手となる事業者や行政との連携体制の構築等を図るべく、今年度推進ネットワークを立ち上げ

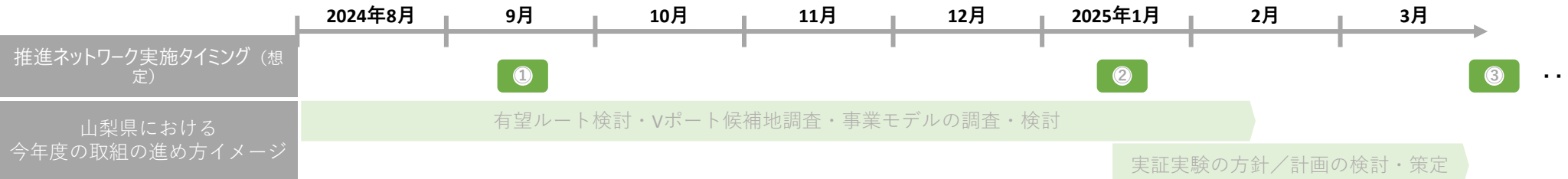
山梨県におけるこれまでの取組・推進ネットワークの位置付け



推進ネットワークについて



推進ネットワークの実施スケジュール



位置づけ・アジェンダ
(現時点想定)

① 立ち上げ・勉強会 (本日)

- 全体の進め方・運営方針の共有
 - 推進ネットワークの目的
 - 実施内容
 - スケジュール 等
- 勉強会 (以下、タイトル)
 - 空飛ぶクルマの時代
～万博後の新産業創出を目指して～
 - 山梨県における空飛ぶクルマの社会実装に向けた
これまでの取組・成果
- ネットワーキング

② 勉強会

- 勉強会
- 意見交換会
- ネットワーキング 等

具体的な実施内容は、推進ネットワークご参加者のご意見も参考にしながら検討してまいります

第三回については来年度第1四半期での開催を予定しています

おわりに

スムーズな移動が実現すると… (イメージ)



自動運転(バス)



ドローン



モビリティハブ、ニューモビリティ … etc

山梨は、
挑戦と近い。
未来と近い。

TRY! YAMANASHI!



引き続き、推進ネットワークへのご参画を
どうぞよろしく願っています！